



毛呂山中学校

～ 生徒に
『夢と希望』を育む学校～

【 学校教育目標 】 自ら学び 仲よく協力し くじけない生徒

毛呂山中学校の小中一貫教育に向けた取組や、地域の方々にご協力いただいた取組を紹介します。

【 福祉体験(3年生) 】



社会福祉協議会・介護施設で福祉体験をさせていただきました。車イス体験では、学校周辺を実際に車イスで移動するなど貴重な体験をさせていただきました。

【 歯科指導(1年生) 】



歯科衛生士さんによる1年生歯科指導が行われました。「歯をしっかりと磨くことが大切だと改めて実感しました」と生徒から感想がありました。

【 児童館まつり(芸術部) 】



児童館まつりに芸術部が参加しました。小学生等にフェイスペインティングを行い楽しい時間を過ごしました。

【 進路保護者会(3年生) 】



3年生進路保護者会のなかで、県立高校・私立高校の先生をお招きして高校の学習・部活動等の様々な話を伺いました。進路を選択する上でとても有意義な時間となりました。

【 小中合唱交流会(3年生) 】



毛呂山中学校区小中合唱交流会を行いました。合唱コンクール最優秀賞受賞の3年1組が、毛呂山小学校を訪問し4年生に合唱を披露しました。



MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

町内事業所間で親睦を深めました

川越法人会毛呂山地区会第20回ソフトボール大会

10月20日、大類ソフトボールパークで事業所を対象としたソフトボール大会が行われました。

10チーム約140人が参加し、スポーツをとおして事業所間の結束を強めました。



防火・防災の意識を高める

「木造建物密集地域防火・防災対策推進指定地区指定書交付式」を開催

11月5日、西入間広域消防組合消防本部で、「木造建物密集地域防火・防災対策推進指定地区指定書」交付式を開催しました。これは木造建物密集地における大規模火災を防ぐことを目的に、特定の指定地区を定め、地域住民の防火・防災の意識を高め火災の発生を抑え、また災害による被害を最小限に抑える事が期待されます。今回、毛呂山町では第二団地を指定しました。



特別点検で規律の再確認

西入間支部・消防署連合特別点検を実施



11月11日、泉野小学校グラウンドで特別点検を実施しました。西入間広域消防組合の職員と毛呂山町・鳩山町・越生町の消防団員が集まり、規律や車両、装備機器などの点検を実施し、地域を守る消防組織の体制を再確認しました。



元プロ野球選手が 野球教室を実施

名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会で名球会の駒田徳広選手が登場

11月4日・11日に大類ソフトボールパークなどで、「名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会」を開催しました。4日には、元プロ野球選手の駒田徳広選手による野球教室を開催。参加した少年たちは、駒田選手の技術指導に真剣な眼差しで聞き入っていました。技術の向上につながる良い機会となったようです。



初めて操る機械にドキドキ 小学5年生によるお米の脱穀

10月27日に泉野小学校、11月2日に川角小学校の5年生が、お米の脱穀に挑戦しました。



通称「ガーコン」と呼ばれる脱穀機は、足踏みで刃のついたロールを回転させ、そこに稲穂を当て脱穀します。その名のとおり、機械からはガーコンガーコンとリズムカルに大きな音が響き、子どもたちもリズムに乗って楽しんでいました。





今回初めて乗り子を務める末田さんの朝的。
果敢に的を狙います。



朝的後に行われる野陣。冷酒と柿の接待を受けます。



がんまとう
願的を行う市川さん。



矢的を行う金子さん。





前日の11月2日の町廻りの様子です。祭馬一行は重殿淵を参拝し、前久保地区で焼き米の接待などを行いました。

11月3日、出雲伊波比神社にて秋の流鏝馬が行われました。

平安時代を起源とする毛呂の流鏝馬は、950年以上受け継がれてきた、地域の伝統行事です。

今年は一の馬を市川大翔くん（長瀬三区）、二の馬を金子純平くん（前久保）、三の馬を末田颯太くん（毛呂本郷）が務めました。三人は、大役を果たすための稽古に励み、地域の大人たちと共に数々の準備をしてきました。その思いが天に届き、当日は快晴。馬場の周りは朝から大勢の観客で埋め尽くされました。

乗り子の3人は午前9時からの朝的、午後3時から夕的ともに見事な馬上芸を披露し、会場を大いに沸かせました。



日々の見守りパトロール お疲れ様です！

防犯ボランティアゆずを激励訪問

11月13日、防犯活動センターに西入間警察署・小川署長が来所し、防犯ボランティアゆずの方々を激励しました。雨の日も風の日も地域の防犯パトロールや、町内小・中学生の下校時の見守り活動を行っている防犯ボランティアゆずに対して、その苦勞をねぎらい、励ましの言葉をいただきました。



仰天！坂道コースを力走

健脚自慢が高低差のあるコースを走る

仰天ハーフマラソン大会

10月28日、第41回奥武蔵もろやま仰天ハーフマラソン大会を開催しました。晴天の中、約800人の健脚自慢が、標高差のあるコースに挑みました。

